

## 2018年度事業報告

### 1. 資源のリユース・リサイクルを推進する事業

#### 1)事業の推進

目標にこだわりながら、各ショップと連携をはかりながらイベントを実施するなどの努力をしましたが、事業は残念ながら目標には届きませんでした。

また、毎月のエリア会議に参加して、他ショップの情報を共有しながら、連携を図ることができました。

#### ① 中田：目標額 650 万円

【実績：6,147,470 円（目標比 94.5%） 税抜：5,692,119 円】

- ・各月ごとにイベントを開催しましたが、目標額に対して前半期の5月、7月、9月は目標達成しましたが、後半期は2月のみ目標達成するという厳しいショップ事業となりました。
- ・4月、7月の半額セールは他ショップからの物品提供もあり、セール目標額に近づくことが出来ました。
- ・東北物産販売を常時販売し、大変好評で売上向上に繋がっています。
- ・連携しているプアンから就労支援を受け入れ、社会性が徐々に身に付き、次のステップに繋がりました。

#### <主なイベント>

- 5月 陶器得市も東北物産共に好評でした。
- 6月 食器 3ヶ 108円 コーナーは好評で売上に繋がりました。
- 8月 アジアンフェアは事前に物流情報で品物を確保出来たので呼び水となり、衣類も売れて売上に繋がりました。
- 9月 アクセサリーフェアは売り場を広げて陳列にもひと工夫しました。また、3ヶ 100円のコーナーは相乗効果があり、売り上げ向上につながりました。
- 1月 お年玉 30%off チケットを配布しました。昨年度の反省を踏まえ、3ショップのスタッフで相談し、使用期限を2月末日まで、複数使用可にしたため、売り上げに繋がりました。
- 2月 週替りのセールは日々の売上向上に繋がり、月目標を達成出来ました。

#### <ショップ見学>

- 8/10 市民活動関係 3名、
- 9/12 韓国福祉団 14名

#### ② 領家：目標額 550 万円

【実績：4,888,052 円（目標比 88.9%） 税抜：4,525,989 円】

- ・定期的なセールを中心に季節に合った食器セール、文具フェア、手芸品フェア等を行い売り上げ向上に繋がりましたが、毎月厳しい事業結果になりました。
- ・A看板に商品のアピール、イベント情報をこまめに書き来客数増加に努めました。

- ・雑居ビルのため防火管理者をおく必要があるため、ボランティアが資格を取り  
9月5日に防災訓練を行い、消火訓練、AEDの使い方を学習しました。(9名参加)
- ・4月にボランティア希望の高校生を受け入れました。

#### <主なイベント>

- 5月 3個100円の食器セールと、スカート・ズボンの200円均一セールを実施し、売り上げ向上に繋がりました。
- 6月 ガラス食器・アクセサリセール
- 9月 一日だけの全品半額セール  
バッグセール
- 3月 文具フェアと手芸品フェアでは、来客数が増えました。

#### ③ 萩丸：目標額 540万円

【実績：5,033,244円（目標比93.2%） 税抜：4,660,421円】

- ・セールに頼らない事業をめざして、今年度はセールの回数を減らすことに努め、代案としてのイベントを数か月単位で企画し、チラシを作成して配布しました。お客もイベントの予定を把握することができ、また余裕を持って進めることができました。
- ・提供品を中田店と領家店とに分配することにより、流通の拠点としての役割を果たすことができました。
- ・夏は、ショップ内のテーブルに麦茶を置き、お客さんに安らぎの場を提供しました。
- ・「陽だまり」の有効活用に努めました。お茶会、健康マージャン、生活クラブ、整体が昨年度に引き続き利用され、使用料は寄付として支援につながりました。今年度は、いわきの「手づくりの会」の女性たちとの連携による綿繰り作業に使われ、ボランティアやお客さまの体験の場となりました。
- ・1年間、就労支援の研修の受け入れをしました。
- ・広いスペースを利用していろいろ楽しめるイベントを行いました。お客さんだけでなく、ボランティアも大勢参加して大変賑やかに開催できました。

#### <主なイベント>

- 10/23～27 着物フェア
- 12/12 しめ縄づくり
- 1/7 初売りの餅つき
- 2/12 チョコレートフォンデュ
- 3/1 草だんご作り

#### 2) ボランティアミーティングの開催

##### ① 中田

- 4回開催し、月次報告とイベント開催を共有しました。
- ・6/25 7月のサマーセールで初めて取り組む30%割引チケットについて共有しました。
- ・9/26 10/1～31まで取り組む、フードドライブについての説明をしました。

- ・ 11/26 10/16 貧困キャンペーン報告、10/20 20周年記念イベント報告、20周年記念事業について共有した。
- ・ 3/25 年度末の報告

## ② 領家

- ・ 6/20 7人参加  
総会后最初のミーティングを行い、目標、イベントなどを共有しました。
- ・ 12/4日 5人参加  
大掃除後、ミーティングをしながら昼食をして親睦を図りました。
- ・ 1/15 5人参加  
今年度の売り上げ状況を共有し、日々の仕事の再確認をしました。

## ③ 萩丸

- 4回行い、毎回食事を皆で作るなどの工夫をして、楽しく実施しました。  
今年もボランティアがボランティアを誘うという横のつながりができました。
- ・ 5/1 11名 (おにぎりとお草だんご) 新しい体制を共有しました
  - ・ 8/21 12名 (そうめんとサラダ) 20周年行事に向けたアピールをしました。
  - ・ 12/28 8名 (パンとりんご) 大掃除を兼ねて事業報告をしました。
  - ・ 3/1 7名 (草だんごとうどん) 3.11キャンペーンの共有化を図りました。

【期間】 通年

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 主に泉区の市民

【事業高】 16,068,766 円 (目標 1740 万円)

税抜き 14,878,529 円

## 2. アジア等における市民、とりわけ女性の生活の向上と自立のための活動を支援する事業

### 1) 緊急災害支援の取り組み

7月の西日本集中豪雨災害に対して、緊急募金に取り組み、動きの速かった「公益法人シヤンティー国際ボランティア協会」に寄付をし、情報を地域に発信しました。

【期間】 7～8月

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 主に泉区の市民

【事業高】 124,555 円

### 2) 海外支援の取り組み

支援先 NGO の報告会やヒアリングを通して、申請書を基に理事会で決定しました。  
それぞれの事業の現地担当者による報告会を開催し、現状認識と課題などを共有しました。特に、現地で事業を進めている人の顔が見えることで、2事業とも、信頼できる関係を築くことができました。しかし、今年度の申請は2事業のみとなり、またカンボジアだけになっているのが課題で、他の支援先の調査が急務です。

- ・ J V Cカンボジア 15 万円
- ・ カンボジアゆたかで幸福なコミュニティー 20 万円

【期間】 通年

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 カンボジア、日本などの社会的に立場の弱い市民や子どもたち

【事業高】 350,000 円

### 3) 指定寄附の取り組み

NPO 法人共同の家プアンへの指定寄付があり、情報を提供しました。

【事業高】 420,000 円

## 3. 地域市民の国際的な意識の自覚を促進する事業

### 1) キャンペーン事業

ショップという拠点を有効活用したキャンペーンを実施して、関心を高めました。

#### ① 貧困なくそうキャンペーン（世界の貧困について学ぶ）

・ 国内の貧困に焦点を当て、今年度はフードバンク神奈川と連携して、フードドライブに取り組みました。事前に学習会を実施した結果、声掛けも進み、いずみの 3 店舗は他の WE ショップよりも多くの品々を集めることができました。その結果、2019 年 5 月のシンポジウムに繋がりました。

・ 10/17 の売り上げと募金は、連携している DV 被害者の自立を支援している NPO 法人共同の家プアンに寄付をしました。また、当日は国内の子どもたちの貧困に理解を深めるために、クイズを実施し、参加者には軍手をプレゼントしました（クイズ参加者 82 人）。

【期間】 10 月 1 日～31 日

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 主に泉区の市民

【事業高】 117,250 円

#### ② 愛のチョコ募金キャンペーン（放射能などを含めた核と子どもの影響について知る）

今年度もチョコ募金に取り組み、150 個を寄付に結びました。

【期間】 12 月～2 月

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 主に泉区の市民

【事業高】 55,000 円

#### ③ 東日本震災キャンペーン（震災・津波・原発被害を知る）

8 年が経過し、記憶も薄くなる現実とキャンペーンのマンネリ化を脱却するために、避難者の方のお話を聞く講座を開催しました。また、中田店が半額セールイベントにしたため総額の寄付金が多くなりました。

【期間】 3 月 1 日～3 月 31 日

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】主に泉区の市民

【事業高】200,157円

【総事業高】1,266,962円

## 2) 共有事業

### ① WE 講座などの開催及び参加

支援先の情報を共有するための講座の開催、また他地域と協同して講座の企画をしました。

5/27 支援先のカンボジア事業報告会（米倉雪子さん）

6/24 田崎基さんの「けんぼう学習会」

8/20 フードバンク学習会（10人）

9/2 支援先カンボジア CAE の上田美紀さん報告会

9/23 寺脇研さん「どこに向かう日本の教育」講演会協賛

10/10 支援先 JVC カンボジア現地スタッフ大村真理子さん報告会

11/28 中村敦夫朗読劇「線量計が鳴る」公演

11/30 カンボジア支援先コマさん報告会(23人)

1/26 おしどりマコケントークライブ

2/6 消費税学習会

2/10 WE21 主催「新春の集い」

2/18 再生エネルギー学習会（9人）

3/6 原発避難者伊藤まりさんの「避難者の今、これから・・・」報告会（28人）

### ④ コットンを繋ぐ事業

いわきの「手作りの会」と協同して、いずみが糸にして製品化したコースターとしおりをオリジナルに開発し、20周年の記念事業となりました。コースターの販売は課題が残りましたが、その後も継続して糸紡ぎをして、連携を図っています。

## 3) 20周年記念イベントを開催しました。

実行委員会を中心に企画し、10月20日に20周年記念イベントを実施しました。

参加者約100人（地域の関係者、ボランティア、歴代代表やスタッフ、理事他）、

1部は講談師神田香織さんの「ビリーホリデー物語」、2部は地域の人たちによる出し物、

憲法寸劇、ショップアピールなど、盛りだくさんで賑やかに開催することができました。

20年という節目に力を合わせて開催したことは、私たちにとっても大きな力になりました。

【期間】通年

【場所】泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店、JA みなみ総合センター  
他

【対象者】主に泉区の市民

【事業高】376,957円

#### 4) 招聘事業

カンボジアの「ゆたかで幸福なコミュニティー事業」を支援している4地域が企画し、リーダーであるヤン・セン・コマさんを招聘し、地域での交流と今後の事業展開について話し合いを持ちました。ボランティアさんやお客さんも参加した報告会は、大変有意義でした。

【期間】 11月30日～12月3日

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 主に泉区の市民

【事業高】 45,570円

#### 5) フェアトレード事業

①ジンジャーティーや福島の物産などを販売して、支援に結びました。

②今年度は、「地球市民かながわ ACT」を通してタイの少数民族の女性たちが作った手工芸品を期間限定（クリスマス）で販売しました。目新しいグッズのために関心も高く、女性たちの自立支援を図るフェアトレードは、今後も継続していきたいと思います。

③助成先のカンボジアの有機コーヒーや黒こしょうなどトレードを、他の地域 NPO と協同で模索していましたが、質の向上と複雑な手続きが必要となり今後継続していきます。

【期間】 通年

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 主に泉区の市民

【事業高】 378,747円

#### 6) ネットワークを広げて、問題解決を図ります。

①他の WE21 地域 NPO と連携して学習会などを開催しました。

②ワーカーズ協会と連携して、就労を希望する人たちの準備支援を担いました。

⑤ 生活クラブ泉 commons の「わくわくマルシェ」に参加しました（10/26）。

また学習会なども共催で開催しました。また、出資金集会の場所に萩丸店を提供しました。

④「トムトムの家」と連携して段ボールの回収、TOKYO 油田と連携して家庭廃油の回収を進め、資源の循環型社会を進めました。

⑤脱原発を進めるために、ショップの電気を TOKYO 油電力に換えました。

⑥「全国コットンサミット in 福島いわき」のイベントに協賛しました。

#### 4. 事業の広報普及を図る事業

1) ショップちらしや広報紙を充実させ、発行しました。

・機関誌「123」を2回発行しました（9月、2月）。

・夏と冬の統一セールスのチラシを作成し、地域に配布しました。

・ショップごとのイベントチラシを作成し、配布しました。

2) 様々な情報を発信して、HP を充実させました。

「ワーコレほっとリンク」と HP 制作及び管理の契約を結び、常に情報を更新して充実を図りました。

【期間】 通年

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 主に泉区の市民

【事業高】 226,640 円